

3 将来のためのお金について

お金には、預ける、備える、運用するという役割もあります。お金を運用することを、投資ともいいます。預ける方法としては預貯金、備える方法としては生命保険や損害保険、運用する方法としては株式や債券などがあります。

クイズ問題 9

必ずもうかる投資ってあるのでしょうか。次の A、B、C、から選んでください。

- A. 必ずもうかる投資はない。
- B. マルチ商法の仕組みを使った投資は必ずもうかる。
- C. 専門家なら必ずもうかる投資を知っている。

答えは、A. 必ずもうかる投資はない です。

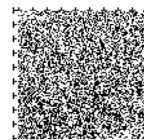
解説

金融商品の中には、元本保証があるものと元本保証がないものがあります。一般的に高収益であるほどリスクも高くなります。また、元本以上の損失が発生する可能性のある仕組みの金融商品もあります。多様な金融商品が出回っていますが、仕組みやリスクをよく理解できない場合は、絶対に手を出さないようにしましょう。リスクをよく理解し、認識した上で投資することも、選択肢の一つです。

金融商品で分からないことがあったら、契約する前に消費生活センターへ相談してください。電話番号は 188 イヤヤと覚えてください。

暮らしの安全について理解しよう

製品やサービスによる事故で、ケガをしたり、時には亡くなってしまうケースもあります。安全に配慮した行動、さらに事故の再発を防ぐための行動をしましょう。



暮らしに潜む危険の例として、カラーコンタクトレンズで目に傷がついた、スマホ充電中にコネクターから発煙や発火、脱毛エステによるやけどなどがあります。これらの製品事故情報やリコール情報は、消費者庁のウェブサイトをチェックしましょう。

クイズ問題10

製品による事故が発生したとき損害賠償を求められますか。次のA、B、Cから選んでください。

ヒント

損害賠償とは、違法な行為で損害を受けた人に、その原因を作った人が損害の埋め合わせをすることです。

- A. 損害賠償はされない。
- B. 製品の代金のみ返金を求めることができる。
- C. 欠陥による損害であれば、治療費なども含め、広く損害賠償を求めることができる。

答えは、C. 欠陥による損害であれば、治療費なども含め、広く損害賠償を求められます。

ワーク

先ほど例に挙げたような事故があったとき、消費者にはどのような行動が求められるか考えてみましょう。

ヒント

身体への危害発生、火災などの事故発生時には、まずどこへ連絡をし、どのような行動をとる必要があるでしょうか。次に、消費者自身に損害が生じた場合の補償、事故の再発防止に関する連絡先を考えましょう。

製品やサービスで危険と思ったら、消費生活センターへ相談してください。電話番号は188 イヤヤと覚えてください。

